

地域福祉の人材育成・企画者向け研修 カリキュラム（案）

	対象	日数	内容
初任者編	全市町村	1日 実施予定時期 9月前半	【講義】 地域福祉をめぐる課題と展望 【2時間】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の課題 ・地域福祉の制度 ・地域福祉に期待される役割
			地域福祉の実践 【2時間】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの実現に必要なこと (地域特性の把握、地域の課題・強みの認識・発見・共有、連携ネットワーク など) ・ネットワークの構築(連携・協働相手を増やす)
			【事例紹介】 実践事例紹介（シンポジウム） 【2時間】 《ポイント》 <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント ・行政／社協職員としての関わり（関係づくり） ・地域住民・専門職との連携 ・プレイヤーとしての意識
			【ワーク】 自分自身の振り返り 【30分】 本日の研修を受けて次について文章化 <ul style="list-style-type: none"> ・不安な点（ネガティブ面） ・何ができるか（ポジティブ面） ・何がしたいか（チャレンジ面） 即席グループ（近くの席の人たち）で発表し合う 《ポイント》 <ul style="list-style-type: none"> ・受講者が自分事として捉え、具体的な取組みに結びつける。 ・実践編へつながるような終わり方 ※可能であれば、事前宿題で自分のまちの状況（人・環境他）について、書いてきてもらう。

	対象	日数	内容
実践者編	希望市町村（五ノ十市町村程度を想定）	1日目 （一日）	<p>【講義】地域診断 【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域アセスメント （地域ニーズや課題の把握とストレングスの発見） ・住民や専門職と一緒にになって取り組む地域診断 （一緒に取り組むことの必要性） <p>地域福祉の人材育成研修等の企画 【1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修等の狙い（目的）…対象、効果目標 ・研修等の形式（研修・演習・講演・座談会？） ・参加したいと思える研修とは ・開催の周知、研修等の効果測定について ・研修受講後に活動・取組へつなげる方法
		実施予定時期 9月中旬～	<p>【演習】研修や取組等の企画立案演習 【4時間】</p> <p>過去実施した研修や今年度実施予定の研修、地域での具体的な取組等の持ち寄り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の抽出・分析 ・具体的な改善方法等についてグループ討議 ・最後に、受講者宣言（今後の具体的な取組について） <p>《ポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義は確認レベル ・過去に実施した研修や取組等の振り返り（失敗から学ぶ） ・今年度企画する研修や取組のブラッシュアップ ・方法論から入らず、目的から入る （目的→対象→内容→方法）
		課題（宿題）	各自研修や取組等を企画し直す
		2日目 （半日）	<p>【演習】研修や取組等の企画立案演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自持ちよった研修案を基にグループ討議 <p>《ポイント》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な研修企画等に対する意見交換によるブラッシュアップ ・組織としてどう了解を得るか。企画から実践へスピード感をもった調整とは。 ・受講者同士のつながりと仲間意識の構築
		実施予定時期 9月後半	研修を実施 各市町村で実際に研修や取組等の企画・実施
3日目 （半日）	<p>【報告】実践事例報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修等の実践報告【県内全市町村出席】 ・県の研修（モデル事業）の検証 		
実施予定時期 3月			